霧島市国際交流員（CIR） 及び
外国語指導助手（ALT）
による情報誌

-2025年12月·2026年01月号-

霧島市よんたもんせニュース

国際交流員　林 佳弥

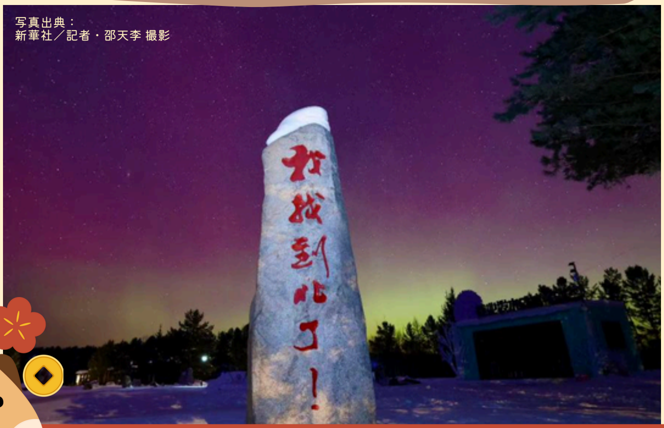
みなさん、こんにちは！霧島市の中国CIRの林 佳弥です！
みなさんはお正月休み、どこかへお出かけされましたか。
正直に言うと、霧島市の12月・1月は、私にとっては、
まだそこまで寒くなくて、「暖冬だなあ」と感じています。
では、中国の冬はどんな感じなのでしょうか。今回のよんたもんせニュースでは、みなさんを、中国の冬の世界へご案内します！

中国は国土が非常に広く、最北端から最南端までの距離が約5500キロメートルにも及びます。そのため、中国の冬は地域によってまったく異なる様子を見せるのです。

中国最北端の地　黒竜江省漠河市北極村

中国最北端の黒竜江省の川が凍り始めるのを皮切りに、中国は北から南へと次第に冬を迎えていきます！

中国で一番寒い東北地方は、冬の気温がマイナス30度から40度にも達し、北極や北欧よりもさらに寒くなることもあります。黒竜江省の漠河市、特に北極村では、冬オーロラまで観測できるです。



中国・黒竜江省漠河市北極村で写したオーロラ
石碑に刻まれている文字：「北を見つけた」

中国東北地方の雪国　黒竜江省ハルビン市

ハルビンは、中国東北地方の雪国として知られ、毎年開催される「氷雪祭」には、多くの人々が訪れます。

ロシアに近い地理的背景から、街にはロシア風・ヨーロッパ風の建築が数多く残っています。また、2025年の冬季アジア大会はハルビンで開催されました。

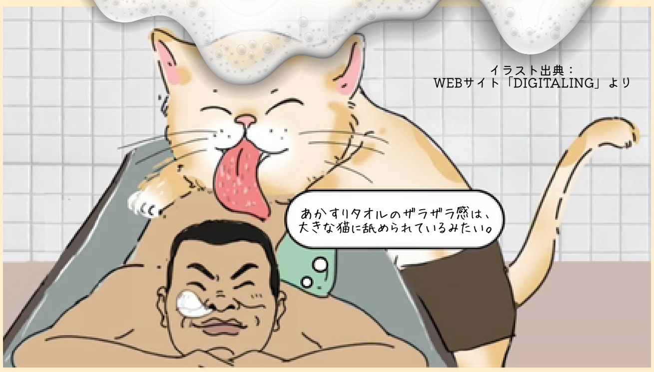
ハルビンでは毎年、「氷雪大世界」という大規模な氷彫刻の展示イベントも行われています。

「氷雪大世界」氷彫刻

さらにハルビンには、中国東北地方ならではのグルメもたくさんあります。例えば、焼肉や、本格的なロシア料理、そして鉄鍋で煮込む郷土料理などが有名です。

雪遊びだけでなく、凍りついた松花江の上でスケートをしたり、川の上から夕日を眺めたりすることもできます。

中国の東北地方独特の入浴文化



しかも中国東北地方には独特の入浴文化があり、日本の温泉と似ている部分もありますが、違いも大きいです。

東北の大型銭湯では、専門の従業員が体を「揉み洗い」してくれるほか、牛乳やワインなどを使って体の汚れを落としてくれるサービスもあり、これは日本では体験できない独特の楽しみです！

旅行する際の注意点

まず、必ず重ね着をすることです。中国東北の室外は非常に寒いですが、室内は暖房システムがあるため、室内はとても暖かいです。重ね着をすると、着脱が簡単に調整できます！
もう一つの注意点は、北海道と同じように、ハルビンは冬になると観光客が多くなるため、必ず事前にホテルを予約しておくことです！

さらに南下して
見ていきましょう！

雪化粧の紫禁城
古の帝都・北京

北京に雪が降ると、赤い城壁は白く染まり、故宮は静かに紫禁城へと戻っていきます。

写真出典：GETTYより

私は北京に10年間住んでいました。
北京では、冬になるとほぼ毎年雪が降ります。

北京に雪が降ると、街の景色は一気に変わります。そしてそんな雪の日、若い人たちの間で流行するのが——漢服を着て、故宮で写真を撮ることです。

漢服とは、中国で最も人口の多い民族、漢族の伝統的な衣装です。

雪に包まれた故宮と漢服の組み合わせは、まるで時代をさかのぼったかのような幻想的な光景になります。

写真出典：TRIP.COM（CHINATOUR）

冬に彩られる江南水郷
上海とその周辺都市

動画出典：小紅書／@一颗苹果KAREN

上海市は鹿児島と緯度が近いため、気候にも共通点が見られます。冬に雪が降ることは比較的珍しい地域です。

写真出典：小紅書／@爱溜达的小休休

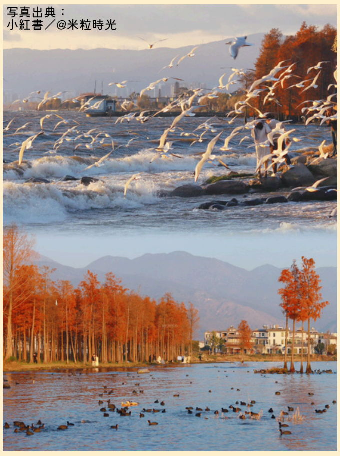
冬の最も寒い時期に雪が降ることがあっても、河川が凍結することはほとんどありません。

また、上海を含む江南地方は、水郷や庭園文化で知られています。

そして、ひとたび雪が降ると、外灘のヨーロッパ風建築、古鎮、水郷、庭園といった景色は、さらに幻想的で趣のある表情を見せます。

春のぬくもりに包まれる
雲南の冬

中国南部に位置する雲南省や海南省は、冬でもまるで春のような穏やかな気候に包まれています。 特に海南省は、中国で最も南に位置する省のひとつで、南国らしい暖かさが一年を通して感じられます。冬の間も気温はおよそ10度から20度前後で推移し、寒さの厳しい地域とは対照的な風景が広がります。


写真出典：小紅書／@米粒時光

雲南省では、温暖で過ごしやすい気候に恵まれ、越冬のために遠くシベリアからカモメが飛来します。湖畔では、人々がカモメと戯れる微笑ましい光景も見られ、冬とは思えないのどかな時間が流れます。

また、雲南省は東南アジア諸国に近く、タイ族をはじめとする多様な少数民族が暮らしています。街並みや建築には異国情緒が漂い、まるで国境を越えたかのような彩り豊かな景色に出会うことができます。

さらに、クジャクなどの熱帯性の動物も生息し、冬でも花々が咲き、果物が実る——そんな生命力あふれる自然も、この地域ならではの魅力です。 寒さが苦手な方には、中国南方で暖かな冬を味わう旅をおすすめします。

発行：霧島市役所市民活動推進課
市民環境政策国際交流グループ
連絡先：64-0924
ins：explore_kirishima